

Ⅲ 〈資 料〉

1 . 平成 2 年 度 シ ス テ ム 運 用 状 況

(平成2年4月から平成3年3月まで)

(時間単位：分)

ACOS430/70システム									端末利用状況			
月	稼働日数	稼働時間	JOB件数	JOB時間	出力枚数	保守時間	故障時間	CPU負荷率	セッション開設件数	セッション処理時間	画像処理数	
4	23	13458	448	39034	3939	450	0	88.7	216	4176	3	
5	24	13704	458	37556	2783	396	0	84.4	404	7272	0	
6	26	14830	1441	57688	4607	420	0	93.1	668	18548	0	
7	25	13780	762	40639	4294	580	0	85.8	457	12796	0	
8	18	8526	608	25506	5780	390	0	80.0	269	4510	0	
9	24	12745	826	41135	6992	540	0	90.7	866	24623	3	
10	26	16509	1159	53894	5308	360	0	92.9	1825	67890	0	
11	23	14456	856	52901	9805	450	0	91.0	1613	56616	0	
12	23	13899	1114	46320	8389	520	0	90.4	1668	108954	0	
1	20	11773	2208	39523	7581	360	0	82.7	1740	119364	0	
2	23	13779	625	43276	6586	360	0	95.6	228	6338	0	
3	25	13285	976	43470	7949	450	0	94.5	375	10087	0	
合計	280	160744	11481	520942	74013	5276	0	(89.15)	10329	441174	6	
端末利用状況			① スタンドアローン利用				② オンライン利用					
月	画像処理時間	ハードコピー出力枚数	授業コマ数	授業時間	自習人数	自習時間	授業コマ数	授業時間	自習人数	自習時間		
4	1260	23	9	810	311	15900	0	0	0	0		
5	0	0	27	2430	111	10040	5	450	0	0		
6	0	0	9	810	578	67350	9	810	8	600		
7	0	0	0	0	148	21260	7	630	8	480		
8	0	0	0	0	1	60	0	0	1	150		
9	790	9	1	90	12	1090	17	1530	2	180		
10	0	0	5	450	42	3520	41	3690	66	5940		
11	0	0	3	270	3	180	25	2250	258	177750		
12	0	0	2	180	4	470	26	2340	453	58070		
1	0	0	0	0	1	120	13	1170	894	128080		
2	0	0	0	0	0	0	0	0	6	870		
3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	90		
合計	2050	32	56	5040	1211	119990	143	12870	1697	372210		
① + ②						EWS利用		学外共同利用大型計算機センター利用				
月	授業コマ数	授業時間	自習人数	自習時間	利用件数	利用時間	京大	阪大	学情	分子研	総利用件数	総利用時間
4	9	810	311	15900	25	14340	14	0	0	0	14	310
5	32	2880	111	10040	27	14550	29	0	0	4	33	775
6	18	1620	586	67950	25	18930	25	0	22	0	47	601
7	7	630	156	21740	27	15900	25	0	0	0	25	316
8	0	0	2	210	29	12960	26	0	0	1	27	287
9	18	1620	14	1270	24	28290	16	0	0	0	16	194
10	46	4140	108	9460	30	36240	30	0	0	0	30	510
11	28	2520	261	177930	24	30687	24	0	0	0	24	476
12	28	2520	457	58540	25	30990	3	0	0	0	3	11
1	13	1170	895	128200	27	26310	4	0	0	0	4	68
2	0	0	6	870	28	24840	16	0	0	0	16	258
3	0	0	1	90	26	25980	28	0	1	0	29	1758
合計	199	17910	2908	492200	317	280017	240	0	23	5	268	5564

センター利用登録者・課題名一覧（平成2年度）

氏名	所属・職	研究課題	クラス名
藤原 剛	教養部 助教授	糖類の化学	R
湊 敏	教養部 助教授	化学反応の経路に関する理論的研究	R
高見 茂	教養部 講師	大学教育の投資効果の算出	R
横田 浩	教養部 講師	有限温度における場の理論の研究	R
今泉 重夫	社会学部 教授	バイオコンピュータ に関する基礎研究	R
荒川 茂則	社会学部 助手	奈良県における中小企業間 ネットワークの研究	R
市ノ瀬 慎一	社会学部 助手	自己組織系のマクロ動学 に関する数理解析的研究	R
ハフシ・モハメッド	社会学部 助手	データ分析（心理学）	R
湊 敏	教養部 助教授	計算機システム運用の開発	S
吉越 昭久	文学部 助教授	都市気候の時間・経年変化に 関する研究	S
泉 輝孝	社会学部 教授	産業社会の緒問題	S

センターニュースからの抜粋

I. 統計数理研究所の統計ソフトウェア移植

<センターニュース No. 9 1991.09.20 発行より>

統計解析ソフトウェアの利用者が増加しています。そこで、当センターでは、統計数理研究所のご協力により、同研究所で開発された優れた統計ソフトウェアを現在移植作業中です。詳細につきましては、次回のニュースでお知らせする予定です。

II. 東大大型計算機センターのSALSプログラムの移植

<センターニュース No. 9 1991.09.20 発行より>

東大大型計算機センターで開発されたデータ解析汎用プログラム「SALS (Statistical Analysis with Least Squares Fitting)」をセンターのACOS機に移植作業をしています。SALSプログラムは、データ解析、曲線のあてはめ、パラメータ推定等の基本的な手法として広く用いられているものです。移植作業が完了次第、お知らせいたします。

III. 続日本紀データ・ベース (SHOKU) の利用

<センターニュース No. 9 1991.09.20 発行より>

京大大型計算機センターの情報検索システムに「続日本紀データ・ベース」が登録されました。これは、同センターの星野聰教授が昭和60年より作成を開始し、30万字を越えるというデータ・ベースであります。もちろん、当センターより通信回線を利用して検索が可能です。また、「続日本紀のデータ・ベース(SHOKU)を利用しませんか!」という小冊子を発行していますので、希望の方は、センター管理事務室までお申し出下さい。

IV. 教育研究支援統合ネットワークシステム (SS-NET) について

<センターニュース No. 9 1991.09.20 発行より>

夏季休業を利用して、SS-NETの設置、配線工事を完了させ、最後のソフトウェアの開発を行っています。使用開始は10月1日を予定しています。各学科研究室より無手順方式により、センター内ホスト機 (ACOS) が利用できます。外部の大型計算機センター、学術情報センター等の利用もできますが、当該センターの利用許可が必要です。詳しい内容につきましては、「情報処理センター年報 No. 2」に解説記事を掲載する予定です。そちらを参照して下さい。導入にあたり平成3年度私立大学研究設備整備費等補助金 (情報処理関係設備) を16,160千円受けました。ご協力いただいた関係各位に感謝いたします。

V. エンジニアリングワークステーション (EWS) のバージョンアップ

<センターニュース No. 8 1991.04.15 発行より>

EWSの標準OSであるUNIXとそのもとでのBASIC (rmb) を最新バージョンにアップしました。新バージョンは、UNIX (4.3 BSD、Ver 7.0)、BASIC (Ver 6.0) となりました。

VI. ノート型パソコンの貸出

<センターニュース No. 9 1991.09.20 発行より>

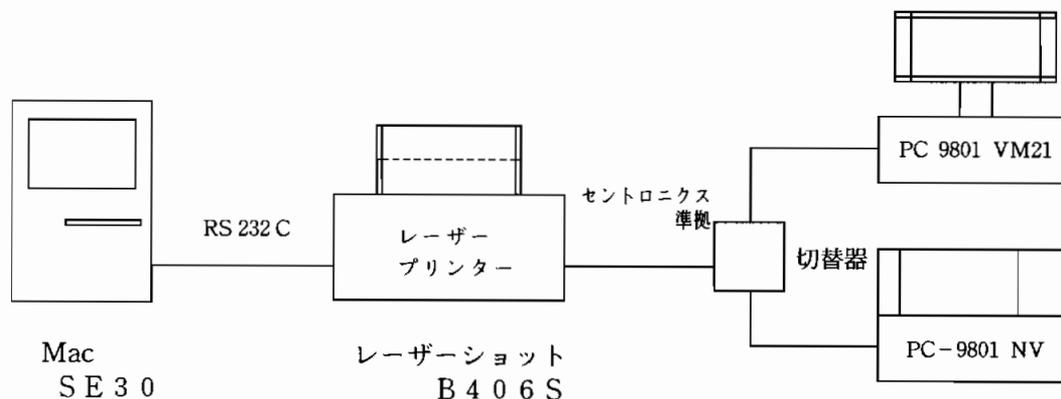
基礎情報処理教育の充実および、前記ネットワーク・システム支援を目的として、ノート型パソコン (PC-9801NV) を370台余購入しました。夏季休業を利用して、整理、分類し、貸出しの準備を完了し、9月20日以後順次、学生を対象とした貸出しを行います。ソフトウェアについては、貸出し対象の370台については、「一太郎ダッシュ」を、センター内利用の128台については「MS-WORKS」を用意しています。詳しい事はセンター管理事務室までお問い合わせ下さい。

VII. アップル社「マッキントッシュSE30」、キャノンレーザープリンター

「レーザーショットB406S」の設置

<センターニュース No. 9 1991.09.20 発行より>

文書の作成・清書、図面・グラフの作成用に「Machintosh SE30一式(主記憶4MB、ハードディスク100MB)」と、出力用レーザープリンター(A4、B4サイズで出力速度 8枚/分)を2階研究開発室に設置しました。なお、レーザープリンターは、パソコンPC9801VMまたは、ノート型パソコンPC-9801NVにも接続されていて、スイッチを切換える事によりコンピュータを選択できるようになっています。現在、通常の文書作成・出力の利用はできますが、今後DTPを構築する予定にしています。参考までに、下記にシステム図を示しておきます。



<システム図>